

第1 決算の概要

令和5年度の一般会計の決算額は、歳入 5,493,669,859 円、歳出 4,751,969,284 円であり、予算現額に対して歳入は 105.8%、歳出は 91.5%である。

また、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は 741,700,575 円であり、翌年度へ繰越となる実質収支も、741,700,575 円である。

(単位：円)

会計名		一般会計	計
予算現額		5,193,982,000	5,193,982,000
決算額	歳入 A	5,493,669,859	5,493,669,859
	歳出 B	4,751,969,284	4,751,969,284
形式収支 C (A-B)		741,700,575	741,700,575
翌年度へ繰り越すべき財源 D		0	0
実質収支 (C-D)		741,700,575	741,700,575

第2 一般会計

1 歳入

令和5年度の決算額は5,493,669,859円で、予算現額5,193,982,000円に対して105.8%となっており、その内訳は次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

第1項 負担金

負担金の決算額1,801,321,348円は、組合運営費負担金38,047,000円、保健衛生費負担金32,041,000円、スポーツ施設費負担金21,446,000円、ごみ処理事業費負担金824,787,000円、リサイクル事業費負担金470,037,128円、し尿処理事業費負担金351,428,000円、ごみ処理受託事業負担金14,171,220円、有害鳥獣処理事業費負担金49,364,000円である。

第2款 使用料及び手数料

第1項 使用料

使用料の決算額791,565円は、行政財産目的外使用料700,000円、敷地内占用料91,565円である。

第2項 手数料

手数料の決算額846,083,348円は、民間持ち込みの可燃物処理手数料842,482,980円、不燃物処理手数料1,133,330円及びし尿処理手数料2,467,038円である。

第3款 県支出金

第1項 県補助金

県補助金の決算額2,919,000円は、富山県救急医療施設運営費等補助金である。

第4款 財産収入

第1項 財産運用収入

財産運用収入の決算額 244,623 円は、財政調整基金（令和 5.3.31 現在 56,124,635 円）の一時運用利子 11,256 円、一般廃棄物処理施設整備基金（令和 5.3.31 現在 1,106,704,745 円）の一時運用利子 82,967 円及び土地建物貸付収入 150,400 円である。

第 2 項 財産売払収入

財産売払収入の決算額 1,772,738 円は、物品売払収入である。

第 5 款 繰入金

第 1 項 基金繰入金

基金繰入金の決算額 336,622,000 円は、一般廃棄物処理施設整備基金繰入金である。

第 6 款 繰越金

第 1 項 繰越金

繰越金の決算額 899,404,201 円は、令和 4 年度より繰越したものである。

第 7 款 諸収入

第 2 項 雑入

雑入の決算額 1,604,511,036 円は、有価物売払収入 161,259,748 円（リサイクル品売払収入 160,322,948 円、乾燥肥料売払収入 936,800 円）、余剰電力売払収入 1,392,842,458 円、雑入 50,408,830 円（雇用保険料戻入金 634,367 円、自転車登録代金 25,400 円、ペットボトル等有償入札抛出金 45,677,699 円、合理化抛出金 178,234 円、その他の雑入 3,893,130 円）である。

2 歳 出

令和5年度の決算額は4,751,969,284円で、予算現額5,193,982,000円に対して91.5%となっており、その内訳は次のとおりである。

第1款 組合費

第1項 議会費

議会費の決算額1,072,481円は、予算額1,276,000円に対し84.1%の執行率である。

これは、主に報酬425,666円、旅費277,700円、需用費71,576円、使用料及び賃借料237,619円などであり、不用額は203,519円である。

第2項 事務局費

事務局費の決算額487,499,364円は、予算額489,287,000円に対し99.6%の執行率である。

これは、主に人件費等（職員報酬、給料、職員手当等、共済費、職員費用弁償）33,115,081円、需用費976,125円、役務費341,927円、委託料1,699,665円、使用料及び賃借料882,813円、積立金450,011,256円などであり、不用額は1,787,636円である。

第3項 衛生費

衛生費の決算額35,036,928円は、予算額35,208,000円に対し99.5%の執行率である。

これは、病院群輪番制実施病院に対する補助金であり、不用額は171,072円である。

〔 富山市民病院・富山赤十字病院・済生会富山病院・
厚生連滑川病院・かみいち総合病院 〕

第4項 スポーツ施設費

スポーツ施設費の決算額21,220,474円は、予算額21,450,000円に対し98.9%の執行率である。

これは、常願寺ハイツの需用費2,618,000円、委託料18,562,200円などであり、不用額は229,526円である。

第2款 衛生費

第1項 清掃費

清掃費の決算額 4,104,289,987 円は、予算額 4,538,909,000 円に対し 90.4%の執行率である。

(1) ごみ処理事業費

ごみ処理事業費の決算額 2,317,711,035 円は、予算額 2,675,989,000 円に対し 86.6%の執行率である。

これは、主に人件費等（職員報酬、給料、職員手当等、共済費、職員費用弁償）221,990,564 円、需用費 533,241,927 円、役務費 3,758,778 円、委託料 1,549,661,233 円、使用料及び賃借料 3,894,686 円、負担金補助及び交付金 3,086,527 円、公課費 1,459,500 円などであり、不用額は 358,277,965 円である。

(2) リサイクル事業費

リサイクル事業費の決算額 633,078,523 円は、予算額 670,179,000 円に対し 94.5%の執行率である。

これは、主に人件費等（職員報酬、給料、職員手当等、共済費、職員費用弁償）105,568,359 円、報償費 121,852,214 円、需用費 120,250,230 円、役務費 1,626,065 円、委託料 272,296,666 円、使用料及び賃借料 9,140,519 円、備品購入費 1,424,830 円などであり、不用額は 37,100,477 円である。

(3) し尿処理事業費

し尿処理事業費の決算額 248,073,108 円は、予算額 265,079,000 円に対し 93.6%の執行率である。

これは、主に人件費等（職員報酬、給料、職員手当等、共済費、職員費用弁償）70,685,016 円、需用費 84,986,964 円、委託料 90,137,960 円、使用料及び賃借料 762,262 円、負担金補助及び交付金 770,920 円などであり、不用額は 17,005,892 円である。

(4) 施設建設事業費

施設建設事業費の決算額 874,482,967 円は、予算額 874,918,000 円に対し 100.0%の執行率である。

これは、一般廃棄物処理施設整備基金積立金 874,482,967 円であり、不用額は 435,033 円である。

(5) 有害鳥獣処理事業費

有害鳥獣処理事業費の決算額 30,944,354 円は、予算額 52,744,000 円に対し 58.7%の執行率である。

これは、主に人件費等（職員報酬、職員手当等、共済費、職員費用弁償）3,257,227 円、需用費 12,031,701 円、委託料 14,822,566 円、使用料及び賃借料 383,780 円、備品購入費 275,000 円などであり、不用額は 21,799,646 円である。

第 3 款 公債費

第 1 項 公債費

公債費の決算額 102,850,050 円は、予算額 102,852,000 円に対し 100.0%の執行率である。

(1) 元 金

決算額 97,778,018 円は、予算額 97,779,000 円に対し 100.0%の執行率である。

これは、地方債償還元金であり、不用額は 982 円である。

(2) 利 子

決算額 5,072,032 円は、予算額 5,073,000 円に対し 100.0%の執行率である。

これは、地方債償還利子であり、不用額は 968 円である。